



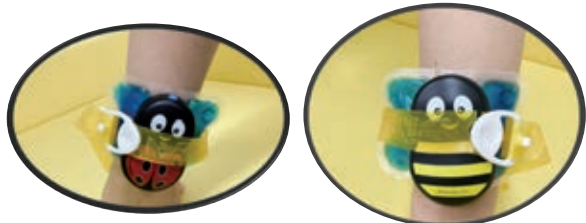
外来ニュース

内科では糖尿病療養指導士を中心に看護師が、患者さんの生活について相談を受け付けております。現在も毎月来られる患者さんのお食事や生活、運動について相談を受け指導を行っています。フットケアが必要な患者さんには医師の指示のもと、研修を受けた看護師がフットケアも行っております。何か心配なことがあれば、内科看護師にお声かけください。



外来で注射を受けられる患者さんへ

外来で注射をがんばっている患者さんの痛みを少しでも和らげることができる機械をご用意しています。Buzzy ミニという、てんとう虫とハチの形をした冷却と振動ができるもので、利用されている方には好評です。注射の際にご希望があれば、処置室か受付にお声かけください。



病院にはCTやMRIもあり、外科の診察室には超音波検査(エコー)もあるので、早急な診断につながります。再度お越しただいて受けていただく詳しい検査もありますが、診察にお越しただいた日にすぐに診断できることが多いです。便秘などの消化管の機能を調べる検査や全身麻酔が必要な内視鏡の検査もしています。1泊入院になりますが、PHセンサーを使う胃食道逆流症の検査も行っています。手術が必要でない処置は、当日にできることが多いです。入院設備も整っており、入院中も退院後も外来と同じ先生が対応します。



外来の小児アレルギーエドゥケーター (PAE) が交代します。

アレルギーについて疑問に思っている事や、食物アレルギーの症状が出た時の対応、エピペンの打ち方、喘息発作時の対応、吸入の方法やコツ、アトピー性皮膚炎のスキンケア方法等々、なんでもご相談ください。

医師には相談しにくいこと等もお気軽にお話しください。ご相談ご希望の方は小児科受付までお越しください。
(外来 野間)

5病棟の生活のひそコマ 86



早いもので2024年が始まってもう1か月が過ぎました。晴れている日の日中はあたたかい時もありますが、朝晩はとても冷え込んでいるので体調管理には十分注意してくださいね。

さて、先日5病棟では新年最初の恒例行事である「初詣」を行いました。プレイルームにある鳥居でお参りし、お賽銭箱に患者さんと一緒に作ったお賽銭を入れました。最後に鳥居の前で記念撮影を行い、皆さん新年ら

しい晴れやかな笑顔を見せてくれました。また、初詣といえば「おみくじ」！緊張の面持ちで運試しをする患者さんの姿がみられました。大吉が出ると嬉しそうに満面の笑みでスタッフを見る患者さんの様子も見られ、楽しく新年をスタートさせることができました。今年も5病棟では患者さんに季節を感じていただける楽しい療育をたくさん行っていく予定です。(児童指導員



森 日奈子)